

青い森林業アカデミー 研修生募集概要

Application Requirements

申請資格

- ①昭和59年(1984年)4月2日以降に生まれ、研修修了後に青森県内の林業事業体に就職を希望し、高等学校卒業(見込み)又は同等程度の学力を有する18歳以上の者
 - ②昭和59年(1984年)4月2日以降に生まれ、青森県内の林業事業体に雇用されている又は就職が内定しており、高等学校卒業又は同等程度の学力を有する18歳以上の者
- ※①又は②に該当する者

募集人員

10名(推薦7名、一般3名)

選考日程

選考区分	申請期間	選考日	合格発表
推薦選考	令和8年8月24日(月)～9月10日(木)	令和8年9月20日(日)	令和8年9月25日(金)
一般選考(前期)	令和8年10月5日(月)～11月5日(木)	令和8年11月15日(日)	令和8年11月20日(金)
一般選考(後期)	令和8年11月24日(火)～令和9年1月14日(木)	令和9年1月24日(日)	令和9年1月29日(金)

注意事項：1「一般選考(後期)」は「一般選考(前期)」終了後に、定員を満たしていない場合のみ実施します。
2 推薦選考と一般選考は、併願可能です。

研修期間

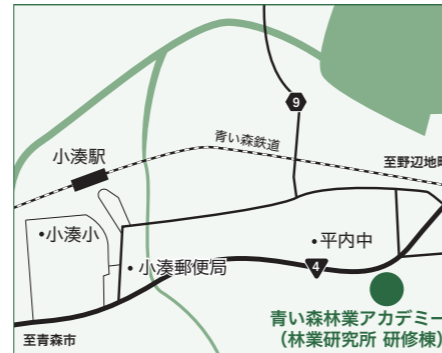
1年間
(令和9年4月～令和10年3月:約220日、1,200時間程度)

受講料

118,800円/年
(別途作業服、テキスト代等が必要となります。)

研修施設

青い森林業アカデミー
〒039-3321 青森県東津軽郡平内町大字小湊新道46-56
(地方独立行政法人 青森県産業技術センター 林業研究所 研修棟)
交通: 青い森鉄道 小湊駅下車 徒歩25分 タクシー5分
自動車 青森駅から45分
※実習は県内各地の林業現場で行います
※研修棟には、各自が通うことになります



緑の青年就業準備給付金制度について

研修終了後、1年以内に林業分野に就業し、将来的に地域林業の中核を担う意志を持っている方に対して、安心して研修に専念できるよう、給付金制度があります。

※常用雇用の雇用契約を締結している場合は、対象外となります。

▶給付金の上限額 142万円(11か月分)(希望者数等により上限額の給付とならないことがあります。)

▶給付金の支給要件

- ①就業にあたっては、森林組合や林業事業体で常用雇用の雇用契約を締結すること
- ②就業期間は2年以上継続して従事すること

ただし、受給者は研修終了後5年間、毎年7月末(1～6月分)及び1月末(7～12月分)までに就業状況報告書等の提出が必要です。(要件が満たされない場合は返還義務が生じます。)

問合せ先

青い森林業アカデミー

TEL: 017-763-4022 FAX: 017-764-6239

E-mail: aoimori-rin-academy@ace.ocn.ne.jp

青い森林業アカデミーHP

<https://aoimori-ringyo-academy.com>



つどえ青い木の 守り手よ!



『修了生就職率100%』

青い森林業アカデミー 令和9年度研修生募集

青森県



青森県知事
宮下 宗一郎

つどえ、次代の「青い森」の守り手よ!

県土の約3分の2を占める森林は、全ての農林水産業の基礎であり、生命の源。先人達が大切に育て、守り抜いてきた「命のバトン」です。この豊かな資源を次世代へ確実に引き継ぐこと、それが今の私たちに課せられた重要な使命です。

「青い森林業アカデミー」では、現場で即戦力となるための実践的なカリキュラムを備え、経営的な視点や、最新のデジタル技術についても学ぶことができます。ここで得られる知識と技術は、これからの林業を牽引するための強力な武器となるでしょう。

青森の森林を守ることは、青森県の未来を守ることです。

志を同じくする仲間とともに、青森の森林を舞台に新しいキャリアをスタートさせましょう。皆さんが、誇り高き「森のスペシャリスト」として青森新時代に羽ばたく日を心から楽しみにしています。

進化する林業



コンテナ苗による再造林
(効率的な手法で未来に豊かな森を届ける)



現場への女性参入
(細やかさ、丁寧さが生きる)



高性能林業機械の普及
(体への負担が軽減され安全性も向上)

青い森林業アカデミーの3つの特色



チェーンソーや林業機械など
就業に必要な資格を取得します



反復練習により就業につながる
技術と安全意識を身につけます



現場のプロ、機械のプロが
上達の秘訣をアドバイスします

取得できる6つの資格

就職に必要な資格を研修期間内に取得できます。

- 伐木業務従事者
- 刈払機取扱作業員
- 車両系建設機械(整地等)運転(3t以上)
- 伐木等機械運転
- 走行集材機械運転
- 簡易架線集材装置運転

資格を取得し現場で活躍!!

新たな資格

- 林業技能検定(3級林業技能士)
※学科・実技試験あり

就職先

- 植栽や下刈り、伐採などを行う[民間の企業]
- 地域の森林を管理する[森林組合]



緑に囲まれた研修施設



青い森林業アカデミーの研修内容（1年間）

森林・林業の基礎や現場作業に必要な幅広い知識を学ぶとともに、全体の約8割の時間を実習にあて、基礎練習の反復などにより、就業に必要な技術と安全意識を身に付けます。

1 林業基礎

森林・林業・木材産業の現状や関係法令、地図の見方、樹木の見分け方等を学びます。



2 安全衛生

作業を安全に行うための基礎知識や、救命措置を学びます。



3 森林保護

病虫獣害から森林を守る基礎知識を学びます。



4 造林・育林

植栽や下刈り、除伐、枝打ち、間伐等の基礎知識を学び、刈払機やチェーンソー操作を習得します。



5 素材生産

グラップルやハーベスタ、フォワーダ等の機械操作を習得するほか、作業システムや作業道開設、コスト計算を学びます。



6 森林調査・評価

コンパス測量やGNSS 測量の実習により面積の測り方や立木の価値の調べ方を習得します。また、近年林業での活用が進んでいるドローンによる森林情報データの解析などの最先端技術を学びます。



7 木材利用

丸太の流通や、木材加工、木質バイオマス関連施設、木造建築物等の歴史や現状を学びます。

8 林業経営

林業事業体や個人経営のポイント及び森林経営計画を学びます。

9 資格取得

就業後に必要な資格のうち基本となる6種類の資格を取得します。

10 インターンシップ

林業事業体での就業体験を行い、林業で働くことのイメージを深めます。

11 総合

コミュニケーション能力、マナー、生活設計等社会人として必要なことを学びます。

●ボール
測量等で使用する目印



研修参加のドレスコード

●ハンマー
クサビを打つ

●クサビ
伐倒時に重心を移動させる

●防護ズボン
前面の防護部材により損傷防止

●防護ブーツ
保護部材により損傷防止

●レインウェア
防水性と透湿性が高い素材

●ハーネス
巾広タイプ、らくちん

●股バンド
操作桿と股を結合して切創防止

●ヘルメット
つばがグレーで眩しくない

●大容量ポケット
野帳もすっぽり

●長靴
林業用の頑丈な素材

チェーンソー実習

●ホイッスル
伐倒作業や緊急時の合図

●林業ジャケット
視認性、通気性が高い

●トング
丸太を移動

●腰袋
大容量でしまいやすい

●ヘルメット
バイザー、イヤーマフ付き

●作業グローブ
傷や振動から手を保護し切創を防止

●メジャー
丸太の寸法を測る

刈払機実習

●ヤスリ
切れ味復活

●U字ハンドル
操作しやすく安全性が高い

●レガース
木片、小石の飛散からガード

●緊急時停止エンジン
異常な振動を感知するとエンジンが停止

調査・測量等の実習

●ポケットコンパス
方位角と高低角を測定する機器

●作業服
反射材が組み込まれたデザイン

●長靴
林業用の頑丈な素材

●輪尺
木の直径を測定する道具

●縦チャックポケット
スマホがフィット

●脇ポケット
左右にあって便利

三上 和 (有限会社道地造林)

令和6年度 (第4期)

あっという間に一年がたちました。林業の仕事はすごく楽しいです！
容赦なく襲ってくるアブや蜂、それから花粉との戦いは想像以上にハードです (笑)。伐倒も重機もまだまだですが、自分にも後輩ができ、学んできた技術を言語化して伝える難しさを感じています。

アカデミーでもっと検知を勉強すればよかったと思っています。曲がりや径級の判断がとても難しい。現場の技術と座学の知識の両方を揃えていい仕事ができるよう頑張ります。



先輩方のコメント

動きがだいぶスムーズになってきて、しっかり成長しているなと感じる。

一つだけ気になるのは、重機の操縦のスピードが上がるのはいいことだけど、もっと慎重に、丁寧な操縦を心掛けてほしい。



修了生に聞きました

松舘 昂天 (八戸市森林組合)

令和6年度 (第4期)

保育班2年目。一本一本丁寧に苗を植えた山の景色を見ると、言葉にできない達成感があります。

下刈りの時に伐根でキックバックし、苗を傷つけた失敗を教訓に、先輩方の動きを観察し技術を磨いています。これからは道具や備品の管理など身近な基本を徹底し、育林から伐倒までどんな現場でも頼りにされる「林業のオールラウンダー」を目指します。



先輩方のコメント

少数精鋭で、無駄のないパフォーマンスを出すのが私たちのスタイルです。

林業は「伐る」「出す」ことに目が向きがちですが、地球環境の保全には伐採を行った後には、再び木を植える「植林」が重要な役割を果たしています。

彼は経験が浅いからのびしろだらけです。これからが本番です！



三浦 明日香 (八戸市森林組合)

令和3年度 (第1期)

就業して5年目、最近は重機がメインでようやく操作に自信が持てるようになってきました。

アカデミーで学んだ基礎のおかげで現場の流れを把握して動いていると思います。体力的には男女の筋力差やスタミナの壁にぶつかることもありますが、その分、安全への予測や効率的な動きでカバーすることを意識しています。「適材適所」が必ず見つかるのがこの仕事の良さですね！

「たらばにハリギリ、ワラビにネマガリダケ」昼休みのわずかな時間でこれだけの旬に出会えるなんて山の仕事は最高です。何より同期と理想の林業について熱く語り合う時間が、今の私を支えています。緊張感には常にありますが、温かい先輩方に囲まれ、これからも林業の道を突き進みたいです。



青い森林業アカデミー サポート会

研修の充実を図るため、森林・林業・木材産業の団体や企業等が専門的な知識と技術で現場技術者の育成をサポート!!

構成員 (令和8年3月現在)

企業・団体名	
1. 一般社団法人青森県林業協会	13. 国土防災技術(株) 青森支店
2. 青森県森林組合連合会	14. ロジスネクスト東北(株)
3. 青森県森林整備事業協同組合	15. (株) レンタルのニッケン北東北支店
4. 青森県国有林材生産協同組合	16. ウッドラック
5. 青森県木材協同組合	17. やまびこジャパン(株)
6. 林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部	18. 上北森林組合
7. 青森県山林種苗協同組合	19. つがる森林組合
8. 青森県木材利用推進協議会	20. 北津軽森林組合
9. (一財) 日本森林林業振興会青森支部	21. 上十三地区森林組合
10. 青森県グリーンマイスター協議会	22. 三八地方森林組合
11. 八戸市森林組合	23. 下北地方森林組合
12. ハスクバーナゼノア(株)	